

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【公表番号】特表2002-510253(P2002-510253A)
【公表日】平成14年4月2日(2002.4.2)
【出願番号】特願平11-502811
【国際特許分類第7版】
B 4 1 J 2/175
【F I】
B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】
【提出日】平成16年6月22日(2004.6.22)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成16年6月22日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

国際出願番号 PCT/US98/11417

平成11年特許願第502811号



2. 補正をする者

住所 アメリカ合衆国 カリフォルニア州 パロアルト,
ハノーバー・ストリート 3000

名称 ヒューレット・パカード・カンパニー

3. 代理人

住所 東京都千代田区霞が関3丁目3番1号 尚友会館

電話番号 03 (3502) 5300

氏名 弁理士 7551 (100075513) 後藤 政喜



4. 補正命令の日付 自発

5. 補正対象書類名 明細書

6. 補正対象項目名 特許請求の範囲

7. 補正の内容

明細書の特許請求の範囲を別紙のとおり補正する。

特 許 庁

請求の範囲

1. 加圧した供給インクを保持するインク容器であって、

供給液体インクを保持し、インクジェット印刷用の印刷ヘッドへインクを供給するためのインク出口を有する折畳み式槽と、

前記折畳み式槽を取り囲んで前記折畳み式槽の周りに加圧領域を与え、前記折畳み式槽内のインクを加圧するとともに、前記加圧領域が外部大気から実質的にシールされるようにする圧力容器と、

前記圧力容器内に配置されて、前記折畳み式槽内のインクの量を示す電気信号を供給する電気回路と、

前記インク容器の外部表面上に配置された複数の容器接点と、

前記電気回路を前記容器接点に電氣的に結合し、前記加圧領域を前記外部大気から分離するシール領域を横切る電気経路と、
を含むインク容器。

2. インクを印刷媒体上に射出する印刷ヘッドを有するインクジェット印刷システム用のインク容器であって、

前記印刷ヘッドにインクを供給するための液出口と、

供給液体インクを保持し、前記液出口と液通する折畳み式インク槽と、

前記折畳み式槽を取り囲んで前記折畳み式槽の周りに加圧領域を与え、前記折畳み式槽内のインクを加圧するとともに、前記加圧領域が外部大気から実質的にシールされるようにする圧力容器と、

前記圧力容器内に配置されて、前記折畳み式槽内のインクの量を示す電気信号を供給する電気回路と、

外部からアクセスできる複数の容器接点と、

前記電気回路を前記容器接点に電氣的に結合し、前記加圧領域を前記外部大気から分離するシール領域を横切る電気経路と、
を含むインク容器。

3. 前記圧力容器は開口部を有し、前記インク出口は該開口部を貫いて延びる請求項1に記載のインク容器。
4. 前記圧力容器は開口部を有し、前記液出口は該開口部を貫いて延びる請求項2に記載のインク容器。
5. 前記開口部は、その上に前記電気経路をルーティングする平坦な表面を提供する平坦な部分を含む請求項3又は請求項4のいずれか一項に記載のインク容器。
6. 前記シール領域は、弾性部材の圧縮によって提供される請求項1又は請求項2のいずれか一項に記載のインク容器。
7. 前記シール領域は、弾性部材でできた圧縮状態のオーリングによって提供される請求項6に記載のインク容器。
8. 前記電気経路は、前記電気回路に接続する第1のセグメントを有し、該第1のセグメントが、前記インク容器のインク供給ステーションへの取付け方向と略整列する請求項1又は請求項2のいずれか一項に記載のインク容器。
9. 前記電気経路は、前記第1のセグメントに接続する第2のセグメントを有し、該第2のセグメントが、直角の曲げを規定して、前記電気経路が前記容器接点に接続することができるようにする請求項8に記載のインク容器。
10. 前記電気経路はフレキシブル回路によって提供される、請求項1又は請求項2のいずれか一項に記載のインク容器。
11. 前記圧力容器は、該圧力容器から遠位端に向かって外向きに延びる首部領域を有し、前記開口部は前記遠位端に配置されている請求項2に記載のインク容器。
12. 前記首部領域は内部表面を有し、該内部表面が前記電気経路をルーティングする平坦な表面を備える請求項11に記載のインク容器。
13. 前記電気信号は、前記折畳み式槽のつぶれの程度を示す請求項1又は請求項2のいずれか一項に記載のインク容器。
14. インクを印刷媒体上に射出する印刷ヘッドを有するインクジェット印刷システム内に取付けるインク容器の組立方法であって、

(a) 前記印刷ヘッドにインクを供給する液出口を有する液路を含む、第1のハウジング部材を設ける段階と、

(b) 折畳み式槽を前記液出口に液通させる段階と、

(c) インクレベル感知回路を前記折畳み式槽に取付ける段階と、

(d) 前記第1のハウジング部材の外部表面上に複数の容器接点を取付ける段階と、

(e) 前記感知回路を前記容器接点に結合する複数の電気経路をルーティングする段階と、

(f) シール領域に沿って前記第1のハウジング部材と当接する第2のハウジング部材を前記第1のハウジング部材に取付ける段階であって、該第1及び第2のハウジング部材が、前記折畳み式槽を取り囲む圧力容器を形成し、該圧力容器及び前記折畳み式槽が、両者の間に加圧領域を規定し、前記複数の電気経路が、前記シール領域を貫いて前記加圧領域から外部大気へと通る段階とを含むインク容器の組立方法。

15. 前記第2のハウジング部材は、一方の端に開口部を有するボトル型部材であり、前記第1のハウジング部材は前記第2のハウジング部材に取付けられると、前記折畳み式槽が前記開口部を通して収容される請求項14に記載のインク容器の組立方法。